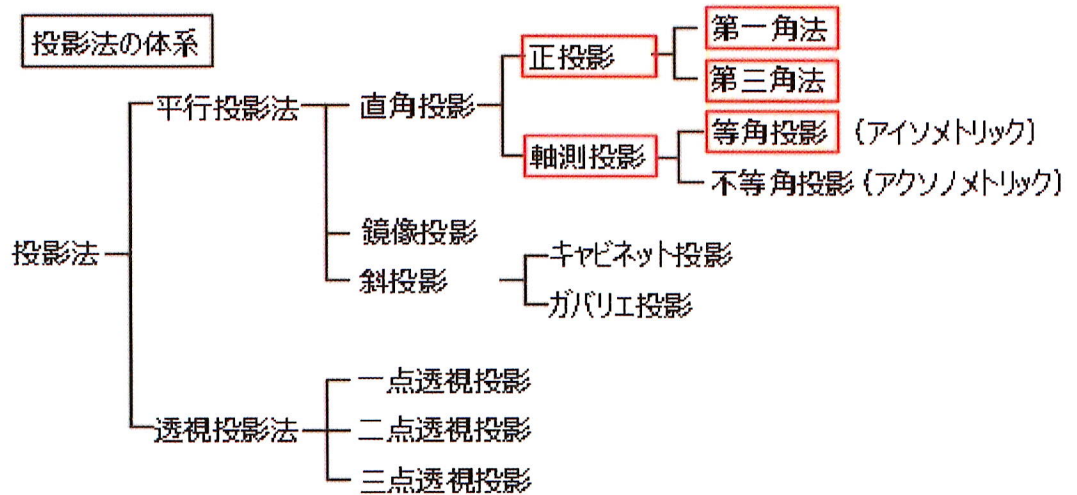


[3-1] 投影法

- 立体的な物体を平面上に図形として、形、大きさ、を正確に表現する方法です。
- 投影面の前に物体を置き、これに光線をあて、投影面に物体の影を投影させます。

[3-2] 投影法の種類



平行投影法 : 平行な投影線によって対象物を投影すること。

直角投影 : 投影線が投影面に直角になる平行である。

正投影 : 投影面に垂直な平行投影線によって、対象物を投影する方法である。
直交する直立画面と水平画面で表現する。

[3-3] 水平投影面・垂直投影面

空間を水平投影面と垂直投影面を直交させると四つ空間が形成されます。

反時計回りに、右上から

第一象限 = 第一角

第二象限 = 第二角

第三象限 = 第三角

第四象限 = 第四角 といいます。

